



## 地震が起きたら、どうする？

先日、第二幼稚園で避難訓練を行いました。密にならないように、少ない人数でそれぞれのクラスが“地震や火事が起きたらどうするのか”“避難訓練のお約束は思い出せるか”“避難経路は？”と本番を想定して行いました。

ひまわり組では、事前にどうするべきなのかを担当が確認するのではなく、自分で考えて避難をしてみるという時間にしました。目をつぶっている子供たちに“地震で揺れたときには、まずどんな行動をとるのか？”“高いところからものが落ちてきそうなときは、どこを守るといいかな？”など、いままで年少・年中と経験した避難訓練を振り返って思い出した子供たち。時間をたっぷりかけイメージをしたことでしっかりと行動に移すことができました。

実際、避難訓練が始まると真剣な表情にかわり、頭を守ったり、さっと防災頭巾をかぶったり、前の子を意識しながら避難経路を歩いて園外に避難したりと年長さんらしく取り組めていました。

今までの経験を活かし、自分で考えて行動するようになり子供たちの頼もしい姿が印象的でした。